

公益社団法人 大阪府鍼灸師会
令和2年度（第57回）定時会員総会 フレッシュ用議事メモ

日 時 令和2年5月24日（日） 14時30分～15時30分
場 所 大阪府鍼灸師会館3階
司 会 副会長 南 治成
議事録作成人 理事 永澤 至子

- 1.開会の辞 副会長 富永 礼子
- 2.会長挨拶 会長 得本 誠
- 3.顕彰 代表で吉野亮子先生（堺地域）に授与

議長団選出

立候補により 議長に堺地域 吉野先生 副議長に大正西港地域 藤井先生

議長団登壇 挨拶

定足数の確認

会員総数 536名、出席者数 21名、委任状数 124名、議決権行使者数 247名、出席者総数 392名
過半数を満たしており本総会成立
定款変更に必要な3分の2についても満たしている

書記選出

総会資料1ページに記載されております永澤至子先生にお願いしたいと思いますが、異議はございませんでしょうか。

議場：異議なし

・報告事項

議長：平成31年度令和元年度事業報告の件 基本事業報告を久保理事お願い致します。

議長：各事業報告を久保理事お願い致します。

久保理事：資料の訂正

P8 日鍼会通常代議員総会 笹川記念会館→TKP ガーデンシティ渋谷

議長：平成31年度令和元年度事業報告の件でご質問のある方は挙手をお願い致します。

議場：特になし

議長：令和2年度事業計画及び予算の件 運営方針を久保理事お願い致します。

総会資料 P14~18 参照

予算について北川理事より

総会資料 P9~22

議長：以上で報告事項を終わります。

資料訂正 P17 総会会場の変更 マイドームおおさか→大阪府鍼灸師会館3階

・決議事項

議長：決議事項に移りたいと思います。

第1号議案 平成31年度令和元年度決算報告監査報告の件

決算報告に関しまして北川理事お願い致します。

総会資料 P23~27

議長：監査報告に関しまして浜田監事お願い致します。

総会資料 P30

議長：第1号議案に関しましてご質問のある先生は挙手をお願い致します。

議場：特になし

議長：決議に移りたいと思います。

第1号議案平成31年度令和元年度決算報告監査報告の件、承認される先生方は挙手をお願い致します。

全会一致によって本議案は可決致しました。

第2号議案 定款変更の件

議長：第2号議案 定款変更の件 久保理事お願いします

久保理事：P31 第3章 下線部 (4) (5) の追加

議長：第2号議案に関しましてご質問のある先生は挙手をお願い致します。

会場から質問：北摂地域 竹藤先生より

準会員が定款第9章に項目があるのに第3章に入れるのは、おかしいのでは？

久保理事：本議案については顧問弁護士のリーガルチェックを受けている

南副会長：正会員について第3章、準会員について第9章について定めているが、これは顧問弁護士の指示によりこのように定めている。どちらも大阪府鍼灸師会の会員であるので、第11条で会員資格の喪失について定めるのは問題ないと思う。

議長：第2号議案に関しまして他にご質問のある先生は挙手をお願い致します。

議場：特になし

議長：決議に移りたいと思います。

第2号議案定款変更の件、承認される先生方は挙手をお願い致します。

全会一致によって本議案は可決致しました。

第3号議案

議長：役員選挙に移りたいと思います。

選挙管理委員会委員長中川先生、宜しくお願い致します。

P31 河北地域 浅井和俊先生 立候補

議長：決議に移りたいと思います。

第3号議案役員選挙の件、承認される先生方は挙手をお願い致します。

全会一致によって本議案は可決致しました。

質問事項

議長：書面による質問事項の件、お願い致します。

質問者 北摂地域 島尻先生・南先生・竹藤先生

『介護予防鍼灸師制度に係るその後の対応について』

南副会長：要望に沿った対応をする

質問1 (1) 登録台帳作成のお願いをするとのことでしたが、お願いされましたか

→回答 はい

(2) 修正した認定証を再発行するとのことでしたが、再発行および発送されましたか

→回答 いいえ

(3) 発行されている認定証の「有効期間3年間」の方も「有効期間5年間」の日付で再発行されるという認識でよろしいでしょう

か

→回答 はい

(4) 擦過鍼協会での決定事項の通知を認定者に案内するとのことでしたが、案内されましたか

→回答 いいえ

(5) 認定証発行の廃止を中止し、発行継続することについて案内は済み了吗か

→回答 いいえ

(6) 門標シール改訂版をすべての認定者へ渡すということでしたが配布されましたか

→回答 いいえ

(7) 更新方法は「有効期間5年間の間に5単位修得すれば更新」という認識でよろしいでしょうか

→回答 はい

質問2 ①更新研修受講者数

2018年度の人数 15名 2019年度の人数 6名

対象者数

2018年度 42名 2019年度 35名

今後の事業展開について検討していく

課題に対しては7月末の期日を設けて対応していく

竹藤先生：解決方法に問題があるのでは？と疑念を持ってしまう

要望についての実施には感謝します

理事でどのようにサポートしていくのか？振り返りをして頂きたい

南副会長：委員会に対して吉村理事に一任してきた事に反省している

組織としてのマンパワーを活用していけるよう今後、改善していく所存です

議長：皆様のご協力により、滞りなくすべての議案審議が終了いたしましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

議長団降壇

閉会の辞 堀口副会長